

# Pichast ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより

第205号

## ななえ古写真物語

VOL.205

町の基点

七飯村道路元標  
昭和50年代か？  
本町地区

「道路元標」という言葉を聞いたことがあるだろうか？道路の起終点を示す標識を指し示すものなのだが、大抵は石碑のスタイルで設置され「〇〇村（市町村）道路元標」という碑文が刻まれる。いわば、町の基点となる印で、各市町村間の距離を求める基準にもなった。

全国的には、大正8年に制定された道路法施行令において、役場や役所の所在地は、道路元標の位置によるものとする定められたことから、各市町村などに道路元標を一つずつ設置する動きが始まり、さらに大正11年には道路元標の形状や規格、材質などが規定された内務省令が公布されたことで、各所に設置されるようになった。

昭和27年に、新たな道路法が施行され、道路元標の役割が失われた。そのため、道路の拡張などの開発行為によって撤去されたりしたが、歴史を示す遺物として管理・保存している自治体もある。また、残された道路元標を巡り記録する愛好家も多いそうだ。

上の写真は、まだ残されていた時に撮影されたもので、表面には「七飯村道路元標」、背面には「昭和四年建設 北海道廳」と刻まれている。大きさは、縦横25cm、地表からの高さ約55cm位で、頂部は緩やかに丸みを帯びたコンクリート製である。

おそらくは、大正11年に公布された規格と形状をもとに北海道庁が主体となり建立したと考えられるが、設置年が昭和4年であることを考慮すると、内務省令が公布されても、設置については暫時の猶予が認められたのだろう。



さて、この道路元標だが、伝え聞くと国道5号沿いの、現在、ツルハドラッグやダイソーがあるあたりだということ。かつて向かい側に七飯町役場（現郵便局）があったことを考えると、まさに、大正8年の道路法施行令に準拠していることになる。

上の写真には、当然これらの店舗は見られず、背後には木柱とバラ線（有刺鉄線）によって境界が引かれ、空き地となっているが、昭和60年ころから「七飯ストア」と「ラーメンことぶき」という店が軒を並べていた。今も同じ場所にあるバス停も、「七飯役場通」ではなく「七飯療養所下」と称していた。街並みが変わったということだろう。

ちなみに、この道路元標が、どのような経緯で撤去されたのかを示す記録はない。にも関わらず、なぜか当館収蔵庫で眠っている。文字記録の大切さを痛感せずにはいけない。

### 5日 夜の博物館後期講座第1夜

『南北海道の狛犬』と題して、当館学芸員が担当しました。皆さんは「狛犬」をまじまじと観察をしたことがありますか？、顔なんて、みんな同じじゃない？そう思った方、実は奥が深い世界なんです。そんな狛犬に魅せられた学芸員が、「基本的に犬ではありません！」と話すところから、本講座はスタート。正式には、「獅子・狛犬」と呼ぶ、道内の狛犬で、頭に角が付くのは、「阿」形の方、位が高いのも「阿」形。もちろんイレギュラーはあるそうですが。またデザインとして見る狛犬の紹介も写真と共に解説をしました。



### 12日 北斗市立沖川小の見学

3年生が「昔の道具」を学びに見学に来てくれました。少人数なので、茅葺き民家内で、解説を行いました。言葉や音（おん）からの想像よりも、近年は視覚的なものが、理解が早いと思われるので、使っている様子を、絵に描いたものを加えて、子どもたちに伝えています。かつては当たり前だった、道具を直して使い続ける大切さも、然り。バックヤードの見学や石臼を回す体験もし、キラキラした瞳に出会うことは、こちらも嬉しくなる時間でした。



### 21日 ジュニア探検クラブ

年末のジュニア探検クラブは、午前がそば打ち、午後が餅つきと、大忙しの1日でした。子どもたちの指導には、大ベテラン、お二人の力をお借りしました。子どもたちは、一生懸命に、メモを取りながら、手の動きを見ながら、学びます。さて実践となると、これが、容易には、運びません。そばを練り、均等に切るのももちろん、杵を餅の真ん中にあてるのも大変な様子でした。学び、楽しみ、出来上がったそばもお餅も、おいしくお腹に収まりました。



1	土
2	日
3	月 休館日
4	火
5	水
6	木 夜の博物館 第3夜
7	金
8	土
9	日
10	月
11	火 休館日
12	水
13	木
14	金
15	土
16	日
17	月 休館日
18	火
19	水
20	木 ピチャリ第206号発行
21	金
22	土 ジュニア探検クラブ
23	日 天皇誕生日
24	月 振替休日
25	火 休館日
26	水
27	木
28	金

※休館日：3日、11日、17日、25日

#### こんな資料もあります。

1974年に誕生したモンチッチ。体はぬいぐるみで、顔は人形のつくりです。海外にも輸出されました。仲間や兄弟も誕生し、レコードデビューもしたそうです。長く愛されるキャラクターは、令和になった今も人気です。



#### 編集後記 ~tawagoto~

新しい年がはじまり、今年こそ…の目標ややりたいことを思いつくが、なかなか難しい。時間や経済的なことをやり繰りし、何より継続が課題だ。それでも、ここ2年続いているのは、スマホのアプリを使った「1行日記」と「読書管理アプリ」。どちらも短時間でできる。振り返り機能があるので、ちょうど1か月前に何をしていたのか、1か月に何冊読んだかが、グラフで見れる。できることをできるときに、無理せずに、を継続したい。

## Pichari ~ピチャリ~

第205号

令和7年1月20日発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail : rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp